

三菱パイプ用ファン(浴室・トイレ・洗面所用)

V-08PPK・V-08PPC・V-12PEC・V-12PSK
V-12PSKD・V-12PSC・V-12PPC・V-12PPCS

取付・取扱説明書

このたびは三菱パイプ用ファンをお買い求めいただき、誠にありがとうございますました。

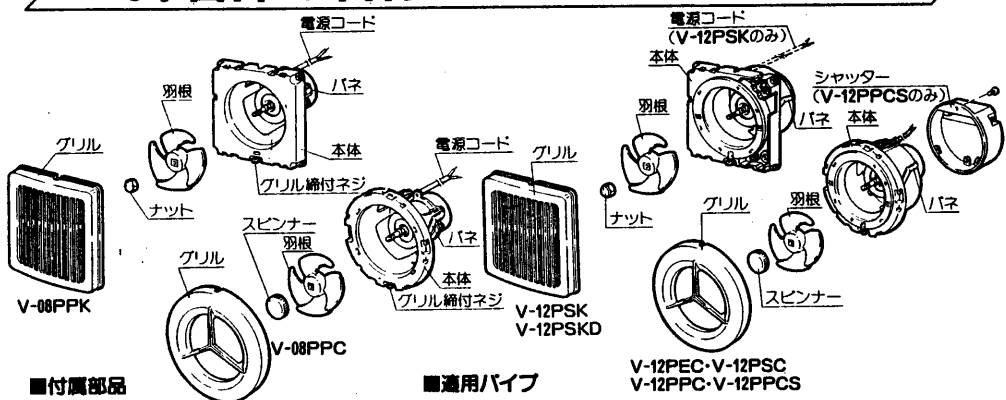
正しくお使いいただくために、この取付・取扱説明書をよくお読みください。

なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役に立ちます。

■取付工事はお買い求めの販売店または、専門の工事店へご依頼ください。

■この製品には市販品の埋込スイッチが必要です。

1. 各部の名称



■付属部品

形名	本ネジ
V-08PPK・V-12PSK・V-12PSKD	4本
V-08PPC・V-12PEC・V-12PSC	2本
V-12PPC・V-12PPCS	

■適用パイプ

形名	パイプ
08タイプ	塩化ビニール管(4番管・呼び径φ100)、鋼板管(内径φ100)
12タイプ	塩化ビニール管(6番管・呼び径φ150)、鋼板管(内径φ150)

2. 別売部品

形名など詳細についてはカタログを参照してください。

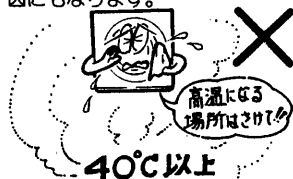
防火ダンパー、丸形フード(アルミ製、ステンレス製、防火ダンパー付)
ベントキャップ(鋼板製、プラスチック製、アルミ製、ステンレス製)
パイプ継手(シャッター付、差込み式)
ウェザーカバー(鋼板製、プラスチック製、アルミ製、ステンレス製)

3. 特に注意していただきたいこと

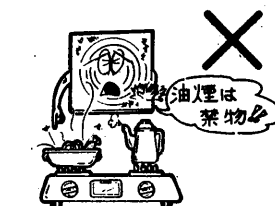
取付場所

このパイプ用ファンは浴室・トイレ・洗面所の天井面または壁面に取付けてください。ただしV-12PPCSは天井面には取付けできません。

■換気扇を取付けた付近の温度が40℃以上になる場所には取付けしないでください。製品の变形やモーター焼損の原因にもなります。

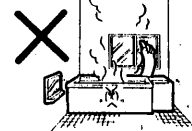


■台所など油煙のかかる場所には取付けしないでください。グリル・羽根などの破損の原因になります。



V-12PPCSのみ

■天井面には取付けしないでください。シャッターが開きません。(天井に近い壁面に取付けてください。)



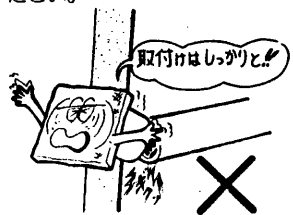
■浴室に取付けた場合、換気扇の本体から結露水が滴下することがありますので取付け位置には注意してください。

■密閉された建物では、汚れた空気を排出するとき、新鮮な空気の入る場所が必要です。換気扇の反対側壁面に空気取入口を設けてください。

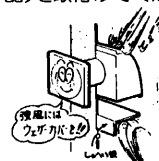
取付

■取付壁面がステンレスなどの金属板張りがある場合は、電気技術基準(電技182)に従って金属壁面と換気扇とが接触しないよう必ず絶縁物をはさんでください。

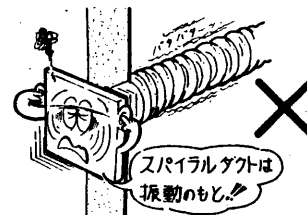
■取付けが不十分ですと振動したり異常音が発生します。取付方法に従ってしっかり取付けてください。



■風雨の強いところへ取付ける場合は、別売部品のウェザーカバーを取付けてください。また、下側から吹き上げがある場合は、吹き上げ防止しゃへい板(お客さま手配)を取付けてください。

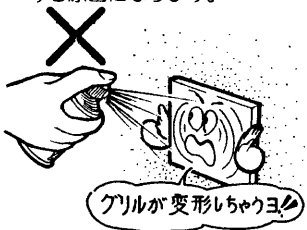


■アルミスパイラルダクトへの取付けはしないでください。振動の原因になります。

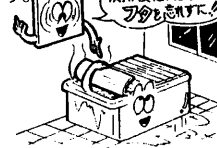


使用

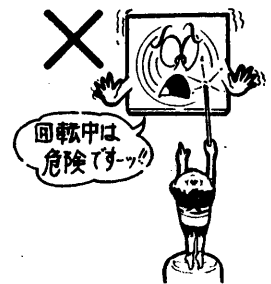
■スプレー(殺虫剤、整髪用、掃除など)をかけないでください。グリル・羽根などが破損、変質の原因になります。



■浴室に取付けた場合、使用中及び使用後に浴室が乾燥するまで(約3時間)換気扇を運転してください。なお、使用後は湯を落とすか、湯気が発散しないように必ず「ふた」をしてください。浴室や換気扇のいたみが少なくなります。



■回転中は、羽根に指や物を入れてしないでください。けがをします。



4. 取付方法

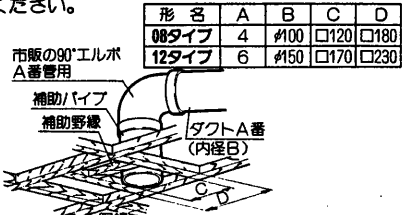
(図はV-12PSCを示す。)

天井取付けの場合

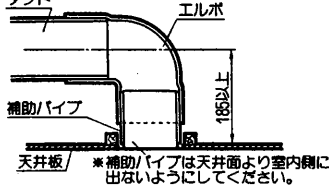
野縁工事とパイプ配管

※V-12PPCSは天井に取付けられません。

- 下図のように野縁工事をし、パイプ配管をしてください。

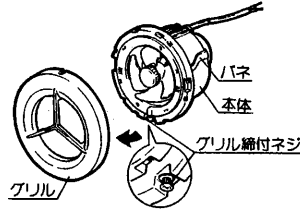


- ダクトの中心から天井板まで185mm以上離して天井板をはってください。エルボと天井板の間は補助パイプを接続してください。ダクト

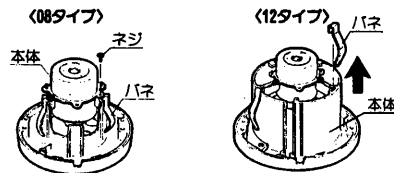


本体の取付け

- グリル締付ネジをゆるめてグリルを本体から外します。



- パネ(1個)を取外します。08タイプの場合は、モーターを締付けているネジを1本だけ取外し、パネを除去してください。その後外したネジを元の位置に締付けてください。12タイプの場合は、パネを上方に押上げてパネを1個だけ取除いてください。



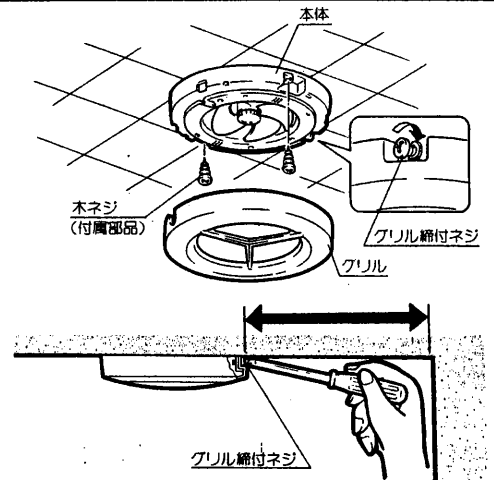
- 本体をパイプに差込み付属の木ネジ(2本)で天井面(野縁)に固定します。

ご注意

- V-08PPK・V-12PSK・V-12PSKDの場合は付属の木ネジ(4本)で天井面(野縁)に固定します。
- グリル締付ネジの締付けができるように壁との間にドライバーが入る空間があるか確認してください。

- グリルを本体に取付けます。
 - グリルの方向を間違えないようにして本体にはめ込みワッシャーをグリルの外側に当ててグリル締付ネジを締付け固定します。

- 以上の工事が終わりましたら本体とグリルが天井面に確実に取付けられているか確認してください。



壁取付けの場合

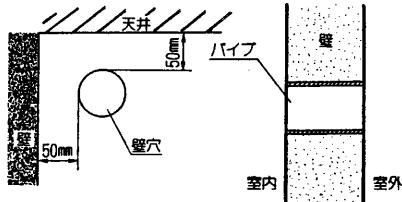
壁穴へのパイプの固定

■接続パイプには塩化ビニール管の薄肉(VU)管と厚肉(VP)管および鋼板管があります。必要に応じたパイプを用意してください。

■直接屋外に排気する場合、屋外に取付ける別売部品(ウェザーカバーなど)のパイプ接続部と本体(V-12PPCSの場合シャッター含め)が当たらないようにパイプの長さを決めてください。

壁穴にパイプを差込み確実に固定してください。

- 固定が不十分ですと振動したり異常音が発生する原因になります。
- パイプは室内側壁面より出ないように差込みます。



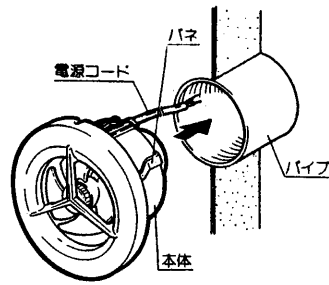
本体の取付け

本体の上下を確認してパイプに差込みます。パネにより固定されますのでこの場合は付属部品の木ネジは不用です。

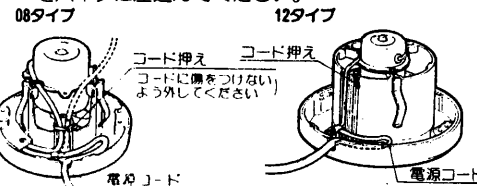
ご注意

- 本体とパイプのがたつきは製品の落下・振動の原因になりますので確実に固定してください。
- 電源コードを上側にしてパイプに挿入し取付けてください。

[V-12PPCSの場合、シャッターが開いたとき電源コードが当たらないよう配線してください。]

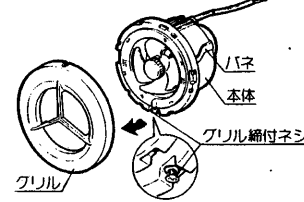


■電源を屋内に設ける場合は、電源コードを図のようにコード押えを外し本体に押し込んでから本体をパイプに差込んでください。

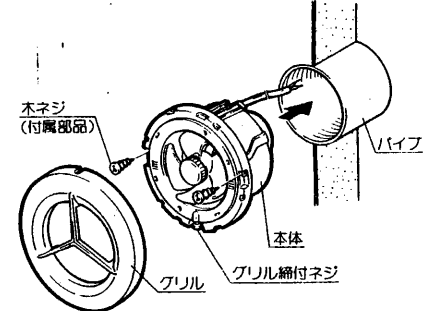


〈本体とパイプにがたつきがある場合やパネにより固定できない場合の取付け〉

- グリル締付ネジをゆるめグリルを本体から外します。



- 本体の上下を確認してパイプに差込み付属の木ネジ(2本または4本)で本体を壁に固定します。



- グリルを本体に取付けます。
 - グリルの方向を間違えないようにはめ込み、グリル締付ネジで締付け固定します。

- 以上の工事が終わりましたら本体とグリルが確実に取付けられているか確認してください。

電気工事

■電気配線は、必ず専門の電気工事店へご依頼ください。

- 電源は、屋外に設けてください。なお、別売部品の防火タンバーを使用される場合は、内線規定に基づくコンセントを屋内に設けてください。
- 浴室に取付ける場合は、必ずアース工事を行ってください。(アース線をガス管、水道管などには絶対に接続しないでください)
- 電源コードの接続は、2芯ビニールキャブタイヤケーブルを単相100V電源に接続します。

ご注意

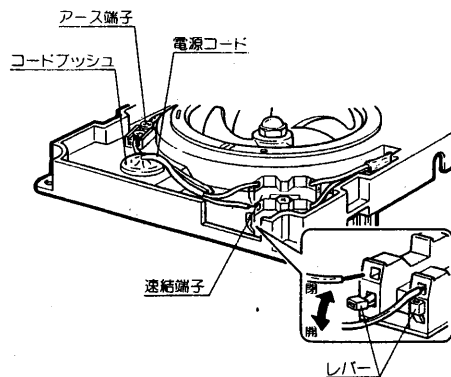
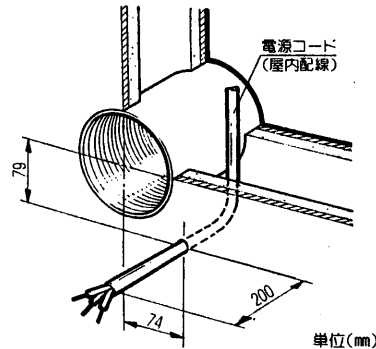
- 電源コードの長さは、サービス時本体がパイプから取外せるよう十分な長さにしてください。

速結端子の電気工事 …V-12PSKDの場合

本体取付と同時に電気工事で、専門の電気工事店へ依頼し、電気設備技術基準に基づいて行ってください。

(適用電線 単線φ1.6 VVF)

1. 電源コードを図の位置から室内へ引込みます。
2. コードプッシュに電源コードを差込みながら本体を取付けます。
(本体の取付方法を参照ください。)
3. 電源コードの先端を約10mm皮ムキして速結端子に接続します。オレンジ色のレバーを起こし、電源コード先端を差込み、レバーを戻して確実に接続してください。
4. アース線はアース端子にネジで接続してください。



ご注意

- 浴室など湿気の多い場所に取付ける場合は、アース工事を必ず行ってください。
- 電源コードは本体面に密着させて配線してください。浮き上がるとグリルの取付けができません。
- 電源コードの皮むき部分は確実に速結端子に差込み、端子より出ないようにしてください。
- 電源コードが速結端子に確実に固定されているか軽く引っ張って確認してください。

8. 換気扇の診断のお願い

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。3カ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買い求めの販売店または、工事店に点検修理をご依頼ください。(有料)

診断	点検と処置	点検実施者
壁スイッチを入れても羽根が回転しない。	電源が「入」になっていますか。(「入」にします)	お客さま
	上記の処置をしても回らない場合	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	スピナーがゆるんでいませんか。(締付け直します)	お客さま
	本体・グリルが確実に取付けられていますか。(取付け直します)	工事店さま
回転が遅い。または不規則。	運転停止	工事店さま
	こげ臭いにおいがする。	運転停止

9. アフターサービス

三菱パイプ用ファンのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口(取付・取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター)にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

おほえのために、ご購入年月日、形名、ご購入店名などを記入しておいてください。

ご購入年月日	
形名	
ご購入店名	電話() -

三菱電機株式会社

〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

8805C@FR
588H-F54933